

18. 横穴式石室（よこあなしきせきしつ）

横穴式石室というのは、亡くなった人のための部屋で、石をいくつも積み上げて造るの。横穴式石室には古墳の外側につながる通路があって、普段は小さな石を積み上げて入口を閉じています。でも、石を取りのぞけば何度でも中に入出入りできるので、最初に葬られた人の家族も一緒のお墓に入るようになったのよ。それまではひとりだけのために作っていたことと、大きな違いね。

さて、ここでクイズです。足元にある一須賀 0-5 号墳には、いったい何人の人が葬られていたでしょうか？探偵になったつもりで、その理由も考えてみてください。正解を聞きたい人は 68 番を押して下さい。

（68. クイズの答え）

1 人は、石を組み合わせてつくった棺に葬られていました。それから石の棺の隣に釘（くぎ）が並んでいるのが分かりますか。この釘のある場所をたどっていくと長方形になることが分かります。実は、この釘は板と板をつなぎとめていたもので、板は腐ってなくなっていますが、もともとはここにも木の棺があったことがわかります。したがって正解は 2 人です。